

京都市地球温暖化対策条例					<div><input checked="" type="checkbox"/>第49条第1項</div> <div><input type="checkbox"/>第49条第3項</div> <div><input type="checkbox"/>第52条第1項</div> <div><input type="checkbox"/>第52条第2項において準用する同条例第49条第3項</div> <div>の規定により提出します。</div>				
工 事 の 種 別		<div><input checked="" type="checkbox"/> 新 築</div>					<div><input type="checkbox"/> 増 築</div>		
工事着工予定年月日		令和 7 年 3 月 5 日							
工事完了予定年月日		令和 10 年 8 月 31 日							
建築物 の概要	名 称	株式会社松風 本社新工場							
	所 在 地	京都市東山区福稲上高松町 5番2,5番4 福稲高原町 1番3,20番1,26番							
	構 造	鉄骨造		階 数		地 上 4 階 地 下 階			
	敷 地 面 積	11,829.66 平方メートル		高 さ		17.90 メートル			
	建 築 面 積	1,706.43 平方メートル		床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)		6,240.05 平方メートル (平方メートル)			
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル						
		ホ テ ル 等							
		病 院 等							
		物品販売業を営む 店舗等							
		事 務 所 等							
		学 校 等							
		飲 食 店 等							
		集 会 所 等							
工 場 等	6,240.05平方メートル								
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果				1.2 B+					

金融機関の融資制度を利用するための 受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ 記入すること)	<input type="checkbox"/> 希望する <input checked="" type="checkbox"/> 希望しない
設計者の住所及び氏名の公表について	<input type="checkbox"/> 公表可 <input checked="" type="checkbox"/> 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るた めに実施する措置	概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外 壁 , 屋 根 又 は 床 の 断 熱	外壁 (ECP・ALC) の内側および屋根 (RCデッ スラブ) の内側に断熱材 (ウレタンフォーム) を設ける。 1階床はRCスラブの下面に断熱材 (ポリスチレン フォーム) を設ける。
<input checked="" type="checkbox"/> 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	開口部の設置そのものを極力少なくする。 窓サッシは全て複層ガラス (LOW-Eガラス) とし、 ブラインドを設ける。
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の 導入	LED照明を採用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を設ける。
<input type="checkbox"/> 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	
<input checked="" type="checkbox"/> 地 域 産 木 材 の 利 用	地域産木材 (京都府) を採用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型の衛生器具を採用する。
<input type="checkbox"/> 雨 水 , 雑 排 水 等 の 利 用	
<input checked="" type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の 利用	外壁には長寿命のECPおよびALCパネル (素材と しての耐用年数は50年以上を想定) を採用する。 屋外の配管やダクト類については、ステンレス または亜鉛メッキ製を採用する。
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対す る配慮	窓サッシについては、全て地上からのアプロー チが可能な1階部分に設置し、清掃を容易にして いる。 将来的な設備変更に対応しやすいように、設備 スペースとして2～4階にメカニカルバルコニー を設置している。
<input checked="" type="checkbox"/> 緑 化 の 実 施	緑地率10%以上を確保している。
<input type="checkbox"/> 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
<input type="checkbox"/> 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	

<input type="checkbox"/> 代替フロン由来の温室効果ガス 排出削減	
<input type="checkbox"/> そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)